

ふるさとひょうご寄附金 兵庫陶芸美術館「最古の登窯焼成公開事業」

みなさまからお寄せいただきましたご寄附をもとに、
子どもたちへの感動体験事業等を展開しています。

令和3年度も子どもたちへの陶芸文化の感動体験をすすめていきますので、ご支援くださいますようお願いいたします。

ふるさと納税制度による令和2年度ひょうご寄附金の県立美術館・博物館応援プロジェクト・兵庫陶芸美術館「最古の登窯公開焼成事業」に多くの皆様からのご賛同、ご支援をいただきました。心よりお礼申し上げます。



令和2年度寄附金額

件数	金額
25件	386,000円

(1) 最古の登窯焼成の公開とおもてなし

最古の登窯の焼成は新型コロナウイルス感染症の影響で5月の実施が12月(11日～13日)まで延期となりました。感染対策のため公開日を1日に絞っての実施となりましたが、一般の方に自由に見学いただくとともに、丹波焼の里サポーターの協力を得て現場での案内解説等を行いました。



(2) 子どもたちにやきものづくりの感動を届ける出前講座の開催

丹波焼の里へ出向くことが困難な小学校等を対象に、丹波立杭伝統工芸士会と陶芸文化プロデューサー、兵庫陶芸美術館が連携して、学校へ出向きやきものづくり体験を行う出前講座を7校8回開催しました。伝統工芸士の匠の技に感動し、自らも眼を輝かせて器づくりに挑戦しました。子どもたちの作品は焼き上げて届けました。焼き上がった作品にとっても生徒たちがとても喜んでいただとの連絡も受けています。



◎ やきものづくりと最古の登窯の焼成体験

毎年開催している、親子でやきものづくりと薪くべなど最古の登窯での焼成体験を行う事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で残念ながら中止となりました。